

『中・四国アメリカ学会創立 25 周年記念論文集』(Essays in Celebration of the 25th Anniversary of The Chu-Shikoku American Studies Society) (1999 年)

刊行にあたって 稲田勝彦

論文

日系アメリカ人強制移住事件に関する一考察—法的歴史的観点より ジョージ・R・ハラダ

アメリカ対日占領軍婦人問題担当官と日本女性—徳島県を事例とする一考察 土屋由香

アメリカのホームレスと投票権 岩倉秀樹

1812 年戦争後のインディアン政策とアンドルー・ジャクソン—1818 年チカソー条約を中心に 岩崎佳孝

革新主義時代の母親年金運動—母性主義をめぐって 藤原哲也

アメリカ文化と自動車 中井誠一

1950 年代ハリウッドのビリー・ワイルダー—占領のベルリンから分断のベルリンへ 山川欣也

アメリカとヒロシマ 深崎敏之

アメリカ音楽における 2 つの源流 酒井康宏

科学は人類を幸福にするのか—ホーソン、メルヴィル、ジェイムズ、キャザー 山本雅
「秘密の罪」をどのように表現するか—ホーソンとオーツの短編のいくつかについて
山本典子

通俗な神経症—F. S. フィッツジェラルドの「狂った日曜日」を読む 上西哲雄

Intruder in the Dust and the Racial Problem 根岸佳子

The Great Depression in Faulkner's Fiction 早瀬博範

ウィリアム・フォークナーの『兵士の報酬』について 宮川裕行

ヘミングウェイ「フランシス・マカンバーの短い幸せな生涯」におけるホモソーシャルリティについて 杉野健太郎

“A Good Man Is Hard to Find” の構造をめぐって 山口格

現代アメリカ男性作家に見る男性像—R. Carver, J. Irving, R. By 稲田勝彦